

『釜石まんぷくフェス 2024 親子木工教室』

9月22日～23日の2日間にかけて、釜石鶴住居復興スタジアムにおいて「釜石まんぷくフェス2024」が開催されました。このイベントでは、三陸中部森林管理署は釜石地方林業振興協議会の一員として、親子木工教室のお手伝いをさせていただきました。

多くは親子での参加ですが、中には大学生と思われるグループの方もおり、終始和気あいあいと金づちを振っている姿や、完成品を大事に抱えて持って帰られている姿が印象的でした。また、「去年もやった！！」という子が多くおり、慣れた手つきで金づちを振るい、こちらがほとんど手伝わずとも木工品をどんどん完成させていき大変驚きました。

今回の木工教室では、釜石産材の木工キット（椅子・プランター・本棚）を準備しましたが、どのキットもイベント終了前には全て無くなってしまい、急遽追加分を出すことになるほどの人気ぶりです。大盛況のうち木工教室を終了することが出来ました。

釜石地方林業振興協議会では、木工教室の他にも高性能林業機械（ハーベスタ・フェラーバンチャ）の操作体験や、シイタケ詰め放題、山の相談室を行いました。特に機械の操作体験は、老若男女問わず人気で、イベント終了まで絶え間なく行列ができ、準備した丸太を持ち上げたり、玉切りをしたりしていました。

今回のイベントは、1日目は大雨に見舞われた影響で、釜石地方林業振興協議会としての出店を中止したため、2日目のみの参加となりましたが、それでも多くの方に森林・林業・木材産業にかかわるものに触れ合う機会を提供することが出来ました。

今回来場された方の名から、将来の林業の担い手が誕生していただければ幸いです。



出展ブースの様子



木工体験中の様子



高性能林業機械操作体験